



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年1月30日

上場会社名 ユタカフーズ株式会社
 コード番号 2806 URL <https://www.yutakafoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 業務部次長 (氏名) 斎藤 幸治
 配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 TEL 0569-72-1231

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,997	1.5	395	28.4	536	17.9	386	14.2
2025年3月期第3四半期	10,839	4.4	552	15.5	653	13.1	450	22.9
1株当たり四半期純利益			潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益					
2026年3月期第3四半期			円 銭					
2025年3月期第3四半期			55.65					
			64.87					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	28,731		23,055		80.2	
2025年3月期	25,755		22,504		87.4	

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 23,055百万円 2025年3月期 22,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		20.00		20.00	40.00
2026年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	15,700	8.6	480	29.6	560	30.1	350	36.8	50.38	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
以外の会計方針の変更	：無
会計上の見積りの変更	：無
修正再表示	：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	8,832,311 株	2025年3月期	8,832,311 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,884,790 株	2025年3月期	1,884,661 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	6,947,568 株	2025年3月期3Q	6,947,757 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、所得環境・雇用環境の改善により景気が緩やかに回復をみせる一方で、米国の通商政策の影響による景気下振れへの懸念や、長引く物価高による消費者の購買意欲の停滞や円安に伴う原材料価格上昇、人手不足の影響によって、先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、継続する物価上昇による消費意欲の減退、より一層食への安心・安全に対する関心が高まるとともに、原材料価格の高騰は続くと思われ、厳しい経営環境が継続していくと見込まれます。

このような状況の中で、当社は独自技術からの新たな食文化の創造を基本戦略とし、取引先への積極的な製品提案、開発体制の強化とともに、最適な設備投資と業務の効率化・適正な生産体制を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は10,997百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は395百万円（前年同期比28.4%減）、経常利益は536百万円（前年同期比17.9%減）、四半期純利益は386百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

液体部門は、液体添付スープ、たれの売上が増加したことにより、売上高は3,878百万円（前年同期比6.8%増）となりましたが、原材料費高騰の影響によりセグメント利益は110百万円（前年同期比15.0%減）となりました。

粉体部門は、顆粒製品の受託が増え、売上高は3,873百万円（前年同期比8.8%増）となり、セグメント利益は296百万円（前年同期比87.9%増）となりました。

チルド食品部門は、受託が低調に推移し、売上高は1,333百万円（前年同期比3.3%減）となり、新工場稼働に伴う償却費及び諸経費の増加により、セグメント損失73百万円（前年同期は183百万円のセグメント利益）となりました。

即席麺部門は、受託が微増し、売上高は1,450百万円（前年同期比1.8%増）となりましたが、セグメント利益は52百万円（前年同期比25.5%減）となりました。

その他は、水産物の取扱量が減少し、売上高は461百万円（前年同期比45.5%減）となり、セグメント利益は9百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における資産の部は28,731百万円となり、前事業年度末と比べ2,975百万円増加しました。これは主に、建物(純額)が7,677百万円、機械及び装置(純額)が5,501百万円、未収消費税が1,383百万円、投資有価証券が641百万円増加し、現金及び預金が2,359百万円、関係会社短期貸付金が3,000百万円、建設仮勘定が7,670百万円減少したことによるものであります。

負債の部は5,675百万円となり、前事業年度末と比べ2,424百万円増加しました。これは主に、その他流動負債の内未払金が2,285百万円、買掛金が225百万円増加し、未払法人税等が146百万円、賞与引当金が102百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は23,055百万円となり、前事業年度末と比べ551百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が108百万円、その他有価証券評価差額金が442百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月12日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,547	187
売掛金	1,857	1,979
商品及び製品	499	599
仕掛品	27	17
原材料及び貯蔵品	314	368
関係会社短期貸付金	5,500	2,500
未収消費税等	—	1,383
その他	87	129
貸倒引当金	△7	△4
流動資産合計	10,828	7,161
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,991	9,668
機械及び装置（純額）	1,183	6,685
建設仮勘定	8,081	410
その他（純額）	1,387	1,685
有形固定資産合計	12,644	18,450
無形固定資産	40	161
投資その他の資産		
投資有価証券	2,136	2,777
その他	106	180
投資その他の資産合計	2,242	2,958
固定資産合計	14,927	21,570
資産合計	25,755	28,731

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,090	1,345
リース債務	1	0
未払法人税等	146	—
賞与引当金	161	58
役員賞与引当金	13	4
その他	852	3,044
流動負債合計	2,264	4,453
固定負債		
リース債務	0	—
繰延税金負債	—	216
退職給付引当金	979	997
役員退職慰労引当金	6	7
固定負債合計	986	1,222
負債合計	3,251	5,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160	1,160
資本剰余金	1,160	1,160
利益剰余金	22,766	22,875
自己株式	△3,458	△3,458
株主資本合計	21,629	21,738
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	874	1,317
評価・換算差額等合計	874	1,317
純資産合計	22,504	23,055
負債純資産合計	25,755	28,731

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	10,839	10,997
売上原価	9,675	9,999
売上総利益	1,163	998
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	219	227
賞与引当金繰入額	7	7
役員賞与引当金繰入額	9	4
退職給付費用	12	12
役員退職慰労引当金繰入額	0	1
その他	362	349
販売費及び一般管理費合計	611	602
営業利益	552	395
営業外収益		
受取利息	28	42
受取配当金	65	81
雑収入	13	24
営業外収益合計	108	148
営業外費用		
賃貸費用	2	2
減価償却費	4	4
雑支出	0	0
営業外費用合計	6	6
経常利益	653	536
特別利益		
固定資産売却益	0	—
補助金収入	—	14
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産除売却損	1	2
固定資産撤去費用	0	5
特別損失合計	1	8
税引前四半期純利益	652	543
法人税、住民税及び事業税	166	118
法人税等調整額	35	38
法人税等合計	201	156
四半期純利益	450	386

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	3,630	3,558	1,378	1,424	9,992	847	10,839
外部顧客への売上高	3,630	3,558	1,378	1,424	9,992	847	10,839
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,630	3,558	1,378	1,424	9,992	847	10,839
セグメント利益	130	157	183	70	542	9	552

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品（冷凍魚ほか）であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	3,878	3,873	1,333	1,450	10,535	461	10,997
外部顧客への売上高	3,878	3,873	1,333	1,450	10,535	461	10,997
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,878	3,873	1,333	1,450	10,535	461	10,997
セグメント利益又は損失(△)	110	296	△73	52	386	9	395

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品（冷凍魚ほか）であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	459百万円	665百万円